



4 ヘルスツーリズムによる有機栽培茶のブランド化…ドイ・チャーン茶会社のケース

アッサム茶生産コミュニティ以外に、チャーンライ県には民間会社が所有する有機栽培茶園がある。ドイ・チャーン茶株式会社は中国茶タイプ（カメリア・シネンシス種）のウーロン茶を100%純粋有機栽培で生産しており、チェンライ県中部のメーラオ地方にある（6章(1)図1）。この会社では1999年以来、台湾原産の独自の茶の育種によって有機栽培茶の育成と生産を行ってきた。

また、平均海拔600メートルの高地で、20エーカーにわたる有機栽培茶園を、茶愛好家や一般客を対象に公開しており、観光客は、自然の茶を味わうだけでなく、茶の多面性を学ぶことに

なる。まず、茶や地域のハーブの栽培から始まり、

茶の伝説と茶器の博物館、茶園の地中から見つかった千年を超える古代の器物、メーライ王の靈魂が茶の生産地を守っているといわれる仏舍利塔、

そして、茶の風景を背にしたの瞑想などである（図4）。これらの観光客の活動は、茶のストーリーの一環であり、ドイ・チャーン茶会社では、「T4 Hi」というブランドの茶を生産している。「T4 Hi」とは「Tea for High Quality, High Antioxidant Value, and Health Improvement」

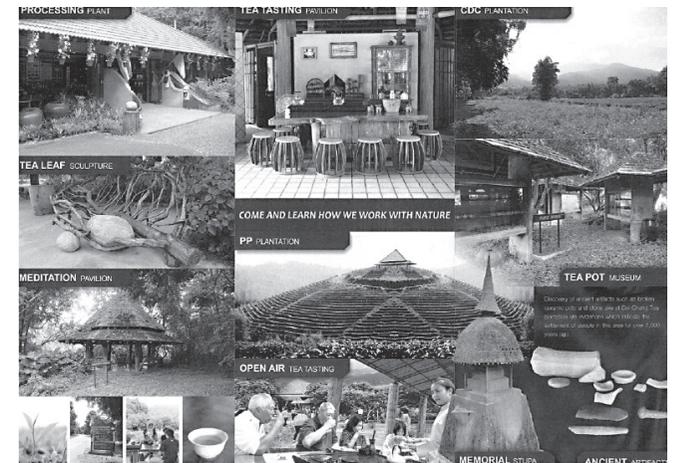


図4 ドイ・チャーン茶会社の有機栽培茶園での茶とヘルスツーリズムのプロモーション

（高品質、高抗酸化価、健康増進）を意味する。「T4 Hi」の製品は環境に優しい茶農園を基盤とし、有機栽培茶の生育には、純粋自然由来の肥料や害虫駆除や除草の技術が取り入れられている。

純粋自然由来の肥料には、たんばく質、窒素、葉緑素、油脂の栄養素が必須であり、落花生を丸ごと使っている。必須の栄養素には他にカリウムとリンがあり、ココナツの外皮と米ぬかが原料である。これらの材料を混ぜ合わせ、6週間寝かせれば自然に出来上がる。害虫駆除には自然由来の9種類の使用方法が使われる。すなわち、①毎朝虫食いの葉をちぎる、②天然由来の害虫駆除溶液を噴霧する、③害虫を寄せ付けない蛍光塗料のシートを使う、④害虫を餌にする捕食動物やテントウムシを使う、⑤夜行性の害虫を寄せ付けないためにランプを使う、⑥食虫鳥類を使う、⑦タイのハーブ由来の物質を使う、⑧枯れた葉を剪定する、そして⑨害虫を誘引し捕獲するためにクモの巣を使うということである。さらに、その強い臭いで害虫から茶園を守るために、レモングラスが植えられてきた。除草には「現地肥料化システム」と呼ばれる方法が使われるが、茶に良い成分の植物を植えて、その場で自然肥料にする方法で、芝草やブラジル豆

やピーナツなどを下草にする。他に、乾燥有機物や無機物の根覆いを使ったり、プラスチックのシートを使って雑草が繁茂しないようにしたり、茶の木を横に伸びるようにして、地面に日光が届かないようにしたりする。

茶の木は化学肥料を用いない自然環境で生育しているので、茶の花の蜜を求めてミツバチがたくさん集まってくるが、蜂蜜の香りと味が残って、心地よい香りとともに渴きをいやす効果が生まれる。ドイ・チャーン茶会社で現在作られている高品質の茶の製品銘は、スーペリア、プレミアム、レッド・ティー、ピュア・グリーン、オリエンタル・スイートとオリエンタル・イージーである。スーペリアは茶の目利きが好むだろうし、プレミアムは若い世代に人気があり、レッド・ティーは台湾人を市場対象とする。オリエンタル・スイートは熱くしても冷たくしてもほのかに甘い。オリエンタル・イージーはピュア・グリーンと同様にいつ飲んでもよい。

高品質の茶は、有機栽培の原料から作られた美味しい飲料であるだけでなく、病気を予防し、心身を活性化させる作用もあり、「T4 Hi」スローガン「高抗酸化価と健康増進」の健康促進を具現化する手段でもある。将来的に超有機栽培茶に育てていくという目的があり、会社

社長のチャチャワーン・プリンプアンケオ氏は2種類の抽出用の茶を新開発しており、身体の治療に高い効果があり、特に肥満の予防と治療、高血圧の改善、コレステロール値減少などに効果がある。この特徴ある製品は、「エタニティー」と「ピースフル・レスト」と名付けられ、タイ語では「ニランドン」「ポーンニットラー」と呼ばれるが、図5を参照されたい。これらは、可視化したブレンドの工程を経て、有機栽培茶葉とタイ原産の天然ハーブを混合した



図5 ドイ・チャーン茶会社「T4 Hi」ブランドの健康増進効果を持つ2種類の推奨製品

ものである。「エタニティー」ブランドは、レモングラス、生姜とセロリとともに抽出される。「ピースフル・レスト」はタイに自生する「マカームボム」と「マクアブアン」の効能を取り入れていて、「マカームボム」の通称はインディアン・グーズベリーといい、学術名は *Phyllanthus Emblica* Lim 「フィランサス・エンブリカ・リム」であり、「マクアブアン」の通称はトルコベリーまたは豆なすで、学術名は *Solanum torvum* Sw 「ソラナムトルブム Sw」である。

「エタニティー」は高血圧や高コレステロール、高中性脂肪から脱却したい客層に適していることになる。また、「ピースフル・レスト」は高血糖値を下げる効果があり、身体の腎機能を改善する可能性がある。他の茶葉の健康効果の分析と比べると、エタニティーとピースフル・レストは健康増進と病気の治療により効果があり、表1から表4に示している。

健康的で安全な飲料としてドイ・チャーン茶はタイ政府から認証を得ており、消費者に対する知名度と信頼性を高めている。例えば、Organic Thailand 「オーガニック・タイランド」は化学肥料と農薬の不使用の保証をしており、GMPのロゴは優良生産実践として、生

表1 抽出有機栽培茶「エタニティー」の健康効果

製品	成分	健康効果					
		利尿	便秘改善	消化促進	血糖値減少	高血圧低下	コレステロール値減少
エタニティー	茶	○	○		○	○	○
	レモングラス	○		○		○	
	生姜	○		○		○	
	セロリ	○		○	○	○	○

表2 抽出有機栽培茶「エタニティー」の健康効果（続き）

製品	成分	健康効果						
		視力	咳止め	抗がん	心筋梗塞予防	滋養強壮	免疫力強化	痛風
エタニティー	茶		○	○				
	レモングラス	○	○					
	生姜		○	○				
	セロリ							○

表3 抽出有機栽培茶「ピースフル・レスト」の健康効果

製品	成分	健康効果					
		利尿	便秘改善	消化促進	血糖値減少	高血圧低下	コレステロール値減少
ピースフル・レスト	茶	○	○		○	○	○
	マカームボム	○	○	○	○	○	○
	マクアブアン	○		○	○	○	○

表4 抽出有機栽培茶「ピースフル・レスト」の健康効果（続き）

製品	成分	健康効果						
		視力	咳止め	抗がん	心筋梗塞予防	滋養強壮	免疫力強化	痛風
ピースフル・レスト	茶		○	○				
	マカームボム	○	○	○		○	○	
	マクアブアン		○		○			

(図6)。茶のパッケージのラベルに認証ロゴを付けること

で、健康増進に関する消費と、目的地ブランディングとしてのヘルスツーリズムのサービスの長期にわたる需要を

生み出すことができる。ドイ・チャーン自然茶園の場合、茶商品の明確な戦略としてのブランドディングは、茶文化の商品化をその地でのヘルスツーリズムの活動と結び付けるための重要な要素でもある。顧客としての観光客は、有機栽培茶ブランドとして認証された茶を好みに合わせて飲むことができる。また、GMP認証を得たことで、自然農法の茶をどのように育て、加工するのかを学ぶことにも興味を持つだろう。



図6 タイ政府によって認証された安全農業製品ブランドのロゴ

5 結論

ヘルスツーリズムの開発の重点課題は市場のセグメント、製品規格と健康で安全な茶製品による目的地のブランドディングである。市場のセグメントは興味、目的、製品やパッケージ、そしてコストで決まる。フェイ・ナム・グリーン村の場合、有機栽培の五色の茶が生み出され、コミュニティ・ベースド・ツーリズムのパッケージツアーを支え、ロイヤル・プロジェクトの認証を受けて、国内消費や中国市場に向けての茶商品のブランド化が行われた。生産会社のケースとして、ドイ・チャーン茶は「T4 Hi」としてブランド化された多種類の健康茶製品が作られ、様々なターゲット群ができた結果、台湾人、若者層、あるいは高血圧の患者や肥満症の人たちもターゲットとなっている。

茶文化の商品化の一つの方法論としてのヘルスツーリズムは、茶農園や茶のコミュニティ、茶製品やサービス、茶に関連した観光活動を包含し、茶生産を持続させるという目的の達成のためには健康増進を目的とした高品質な茶の認証による目的地ブランドディングの戦略が求められることになる。

(カウクルアムアン アムナー)
(翻訳者…たけはな けいこ)